

BizEarth 若手WG 2017年度 第1回勉強会 実施概要

1. 勉強会テーマ：宇宙ベンチャー企業 アクセルスペースの挑戦（仮称）
2. 開催日時：2017年7月24日（月）19:00～21:00
3. 開催場所：株式会社アクセルスペース様 本社会議室（Clipニホンバシビル2階）
4. 出席者：
【講師】株式会社アクセルスペース 事業開発・営業グループ長 池田義太郎様
【若手WG】（富士通）橋本、谷川 （パスコ）初坂 （Exelis）宮澤、亀高
（MBSD）七森



勉強会の様子



池田様を囲んでの記念撮影

BizEarth 若手WG 2017年度 第1回勉強会 議事概要

5. 議事概要

- アクセルスペースは東大中須賀研究室のメンバーが中心となり立ち上げたベンチャー企業であり、現在は社員数34名。うち24名がエンジニアであり、外国人も7名在籍している。ウェザーニューズ社が初期顧客となり、先日は北極海航路のための衛星WNISAT-1Rの打ち上げに成功。衛星と運用システムを同社へ納品した。
- AxelGlobe構想により、衛星を売るだけでなくデータプロバイダとしても舵を切った。2022年までに50機のGRUS衛星を同一軌道面に投入予定。撮影データは地上局でダウンリンクしてダイレクトにAWSへ伝送、ユーザはWebインタフェースから画像の購入や撮像要求を行うような仕組みを構築する。
Planetなど競合のプロダクトと比較し、位置精度が良いこと、データの品質が均一であること、能動的な姿勢制御により雲を避けて撮影できることなどがメリットであり、ディープラーニングなどを用いた学習の精度に差が出てくる。
- アクセルスペースはベンチャー企業であり、若いうちから衛星のコンポーネント単位で全ての開発を任せられるなど、大きな仕事を自ら率先して行っていける点が特徴。責任感を持って仕事に取り組める点が魅力である。



その他



新社屋のClipニホンバシビル



アクセルスペース 玄関



1階のコワーキングスペースではベンチャー
ビジネス創出へ向けた勉強会が開催中



意見交換会の様子

Biz Earth
地球観測データ利用ビジネスコミュニティ